

謹 弓 新 年

東京都弓道連盟 第一地区
会長 窪田史郎



令和3年（2021年）丑年、明けましておめでとうございます。
昨年春からの新型コロナウイルスが全国に蔓延している中で迎えた新年です。会員各位におかれましては穏やかで静かな新春となっておられるでしょうか？昨年はいろしい新型のコロナウイルスにより日常生活が一変してしまいました。東京オリンピックも1年延長され、弓道界も全弓連から地連（地区）まで全ての行事執行が一時的に不可能となりました。6月から少しずつ新しいやり方が「ガイドライン」という形の中で動き出しましたが、従来の形での大会、審査会、講習会等は出来ず、苦悩しながら新年を迎えました。

新しい年になり会員各位と共に喜び、今後の抱負や活躍を語り合う機会を望んでおりましたが、感染防止のワクチンが未だ出来ない中、「三密」回避の為予定行事を中止せざるを得ない状況が続いております。会員各位の所属する道場では感染防止に最大の注意を払いながら何かしらの新春の行事を検討されておられるかと存じます。安全と「三密」での感染防止を念頭においてください。

当面はこの様な状況が続きそうですので、全員が注意を払い、辛抱を続け「三密」を避ける中での稽古で「弓道力」を蓄え、近い将来新しい方式で開始される日を待ちたく思います。今は何時何が起きるかわからない世相になっております。急に何かが起こっても慌てず行動出来る様に弓道の修練で培っておきたいものです。

全弓連は審査、大会等新しい方式を検討しておりますのでそれを待ちましょう。「待てば海路の日和あり」とか「満を持す」等の諺もあります。医療・介護等感染症と戦っている方々に敬意を払い、新しい始まりの日を待ちましょう。

丑年の始まりにあたり新春のご挨拶といたします。

令和3年元旦